

## 卓越大学院プログラム 事後評価結果

機関名	東京大学	整理番号	1904
プログラム名称	変革を駆動する先端物理・数学プログラム		
プログラム責任者	大越 慎一	プログラムコーディネーター	村山 斉

### 卓越大学院プログラム委員会における評価

<p><b>[総括評価]</b></p> <p>S：計画を超えた取組が行われ、優れた成果が得られていることから、本事業の目的を十分に達成できたと評価できる。</p>
<p><b>[コメント]</b></p> <p>卓越した学位プログラム、「知のプロフェッショナル」を養成する体制等の構築については、卓越した専門性、俯瞰力、国際性及び社会性を涵養するカリキュラムが体系的に構築されている点、学内及び国内外の連携先機関に所属する研究者 100 名以上が本プログラムに参加し組織的な指導体制が構築されている点、国際学会における発表者件数、海外連携機関での長期研修の人数など本プログラムにおいて設定された KPI は概ね達成されている点、定員 40 名に対して 2～3 倍の高い応募倍率を保っている点、学位審査とは別に英語による口頭試問を含む <b>Qualifying Examination</b> 及び <b>Final Examination</b> を実施し高度な知のプロフェッショナルとしての資質能力を保証するシステムが構築されている点等は高く評価できる。</p> <p>修了者の成長については、社会課題実践演習、SDGs 特論、<b>Executive Program</b> などのコースワークに加え、ダイバーシティ・倫理教育、国内外での研修など効果的な教育プログラムが実施されている点、副指導教員制度、研究室ローテーション、国際キャリア研修等を通じて学生が国内外の教員、研究者との交流を深め多様な人的ネットワークを構築できている点、専門分野以外の教員との出会いや留学経験などについて修了者の評価が極めて高い点、修了者が国内外の幅広い進路を選択している点等は高く評価できる。今後は、修了者の国際社会での高度な知のプロフェッショナルとしての活躍を期待したい。</p> <p>キャリアパスの構築については、修了者の進路が、国内外の民間企業（研究者、技術者、その他の職種）、官公庁、国内外の大学教員、国内外の公的研究機関及び大学のポスドクや研究者等であり、幅広いセクターを牽引する高度な知のプロフェッショナルとしてのキャリアパスにつながる就職の実績を上げていることは高く評価できる。今後は、スタートアップを起業する修了者が現れることも期待したい。</p> <p>大学院全体への波及効果及び事業の継続・発展については、本プログラムが全学の大学院教育改革の取組の一環として位置付けられており、全学的な視点から学術研究の戦略ビジョンを策定する <b>UTokyo Compass</b> 推進会議の下に全学研究科長で構成される国際卓越教育分科会等 6 つの分科会が設置されているなど、大学院全体の改革が順調に進められてきている。補助期間終了後も引き続き大学本部が自己財源でプログラム生への経済的支援を実施する方針が決まっており、本プログラムの継続・発展が期待される。</p>